

日米貿易協定等の概要と県産農林産物の生産額への影響(試算)について

1 日米貿易協定等の概要

(1) 交渉経過等

- TPP11 が平成 30 年 12 月 30 日、日 EU・EPA が平成 31 年 2 月 1 日に発効
- 日米貿易協定は、TPP 協定からの米国離脱後、平成 30 年 9 月に「農林水産品については過去の経済連携協定で約束した市場アクセスの譲許内容が最大限」として交渉を開始
⇒ 令和元年 9 月 25 日に最終合意、12 月 4 日に国会で承認され、令和 2 年 1 月 1 日発効

	H27	H28	H29	H30	R 1 (H31)	R2
TPP 協定等	TPP12大筋合意 (H27.10)	米国が離脱 (H29.1)	TPP11大筋合意 (H29.11)	TPP11発効 (H30.12)	日EU・EPA発効 (H31.2)	
日米貿易協定				交渉開始を表明 (H30.9)	最終合意 (9.25) 署名 (10.7) 国会承認 (12.4)	発効 (1.1)

(2) 日米貿易協定の内容

<農林水産品>

- 品目ベースの関税撤廃率は約 37% (TPP 協定は約 82%) で、米やぶどう、トマト、アスパラガス、水産品・林産品など多くの品目を対象から除外
- 関税削減・撤廃する品目の削減率は TPP 協定と同じ。発効時から TPP 協定と同じ税率を適用

主な品目	交渉結果
牛肉	セーフガード付きで関税を段階的に削減 ・発効前 38.5%→2019 年度 26.6%→2033 年度から 9%
豚肉	差額関税制度を維持。セーフガード付きで関税を段階的に削減 ・従量税 発効前 482 円/kg→2019 年度 125 円→2027 年度から 50 円 ・従価税 発効前 4.3%→2019 年度 1.9%→2027 年度から撤廃

<工業品>

- 自動車・自動車部品について、「関税の撤廃に関して更に交渉」と協定に明記したほか、日本企業の輸出関心が高く貿易量も多い品目を中心に工業品の関税を撤廃、削減

2 国の対応

- 日米貿易協定を踏まえ、「総合的な TPP 等関連政策大綱」を 12 月 5 日に改訂するとともに、農業の基盤強化を目指すことを目的とした「農業生産基盤強化プログラム」を新たに策定
⇒ 農業の体質強化対策として、肉用牛や酪農経営の増頭・増産を図る生産基盤の強化、スマート農業の活用に向けた支援などを位置付け
- 関連政策大綱に基づき、必要な対策の事業費を計上した令和元年度補正予算案を 12 月 13 日に閣議決定し、現在、国会において審議中
- 農林水産物の生産額への影響(試算)を含めた経済効果分析を 12 月 24 日に公表

協定	GDP	労働供給	農林水産物生産額への影響
日米貿易協定	約 0.8%(約 4 兆円)増加	0.4%(約 28 万人)増加	約 600~1,100 億円減少
日米貿易協定と TPP11 を合わせた場合	—	—	約 1,200~2,000 億円減少
(参考) TPP12	約 2.6%(約 14 兆円)増加	1.6%(約 80 万人)増加	約 1,300~2,100 億円減少

3 本県の農林産物の生産額への影響（試算）

※詳細は資料2を参照

(1) 試算の考え方

- ・令和元年12月に公表された国の試算方法に準じて、品目ごとに合意内容の最終年における生産額への影響を算出
- ・試算の対象品目は、国が対象とした品目（関税率10%以上かつ国内生産額10億円以上）に加え、TPP12、TPP11における県影響試算と同様に、県生産額10億円以上で影響が想定される品目を独自に追加
- ・試算対象品目

協定	県試算対象品目	
日米貿易協定	12品目	小麦、大麦、りんご、 <u>レタス</u> 、 <u>セルリー</u> 、 <u>ブロッコリー</u> 、加工用トマト、牛肉、豚肉、牛乳乳製品、鶏肉、鶏卵
日米貿易協定とTPP11を合わせた場合	16品目	米、小麦、大麦、りんご、 <u>ぶどう</u> 、 <u>レタス</u> 、 <u>セルリー</u> 、 <u>ブロッコリー</u> 、加工用トマト、 <u>アスパラガス</u> 、牛肉、豚肉、牛乳乳製品、鶏肉、鶏卵、合板等
(参考)TPP12	19品目	米、小麦、大麦、りんご、 <u>ぶどう</u> 、 <u>レタス</u> 、 <u>セルリー</u> 、 <u>ブロッコリー</u> 、 <u>トマト</u> 、加工用トマト、 <u>アスパラガス</u> 、いちご、 <u>ばれいしょ</u> 、牛肉、豚肉、牛乳乳製品、鶏肉、鶏卵、合板等

※県試算対象品目のうち下線は県独自品目

※日米貿易協定では、関税削減対象から除外された品目等があるため、対象品目がTPP12に比べ少ない

(2) 試算結果

協定	影響額 (生産減少額)	主な品目
日米貿易協定	14億4,100万円	牛肉:646百万円、レタス:346百万円、豚肉:271百万円
日米貿易協定とTPP11を合わせた場合	25億1,000万円	牛肉:1,099百万円、レタス:346百万円、ぶどう:342百万円 豚肉:318百万円
(参考)TPP12	24億1,400万円	牛肉:843百万円、レタス:387百万円、ぶどう:384百万円 豚肉:324百万円